

## 箕面市長が政府の「教育再生実行会議」に参加します

平成28年(2016年)10月11日(火)

政府は、教育改革を推進するため、平成25年1月から「教育再生実行会議」を設置し、これまで九次にわたる提言を取りまとめています。この度、倉田哲郎箕面市長が「教育再生実行会議」(本体会議および専門調査会(仮称))にメンバーとして参加することになりました。

箕面市では、市独自の教職員体制の拡充や、子どもの貧困対策など、時代の変化に応じた教育施策を展開しています。こうした教育の最前線を担う自治体の立場から、「教育再生実行会議」においても積極的に議論に参加していきます。

### 1. 「教育再生実行会議」とは

政府は、21世紀の日本にふさわしい教育体制を構築し、教育改革を推進するため、平成25年1月から「教育再生実行会議」を設置しています。「教育再生実行会議」では、これまで九次にわたる提言が行われ、教師の資質向上や学校の組織運営改革などが実行されてきました。

この度の「教育再生実行会議」では、新たに以下2つのテーマが設定されました。

- (テーマ1) 学校・家庭・地域の役割分担の明確化と家庭や地域の教育力の充実
- (テーマ2) 子供たちの自己肯定感が低い現状を改善するための環境づくり

倉田哲郎箕面市長は、「教育再生実行会議」と、本体会議の下に設置予定の「教育再生実行会議専門調査会(仮称)」の両方にメンバーとして参加します。

### 2. 箕面市の教育

箕面市は、“子育てしやすさ日本一”をめざして、教育分野においても時代の変化に応じた教育施策を拡充・展開しています。

これまでも、市独自で教職員を増やし、教員へのサポート体制を充実させたほか、子どもの貧困対策、小・中学校の全学年・毎日の英語教育、小中学校全9学年での学力・体力・生活状況調査など各種取り組みを進めてきました。

こうした教育の最前線を担う自治体の立場から、「教育再生実行会議」においても積極的に議論に参加していきます。

問い合わせ

子ども未来創造局教育政策室

電話：072-724-6762（直通）